

令和4年（2022年）7月26日

内閣府原子力委員会 講演レジュメ

公益財団法人 公共政策調査会
板 橋 功

核セキュリティについて

はじめに

1 東京電力柏崎刈羽発電所におけるテロ対策の不備に関する検証、評価作業を通じて感じたことと課題

- セキュリティ意識の欠如（「安全」 “Safety” と “Security” ）
 - ・ 「安全」 “Safety” と “Security” 「安全」 = セーフティ？
 - ・ 我が国においては、セーフティ文化は醸成されてきたが、セキュリティ文化はほとんど考えられてこなかった
 - ・ 性善説と性悪説

- 日本でテロは起こらない？
 - ・ その背景には、日本ではテロは起こらないという誤った認識
→ 実は、テロとは無縁でなかった日本、日本は「テロの先進国」
 - ・ 日本赤軍による数々のテロ事件、三菱重工本社ビル爆破事件（大量無差別殺傷テロ事件）、松本・東京地下鉄サリン事件（大量破壊兵器を使ったテロ事件）等一連のオウム真理教による事件等
冷戦崩壊期の湾岸危機・戦争（1990年8月 イラクのクウェート侵攻、砂漠の嵐作戦、米国のサウジ駐留）

- 両事案ともセキュリティのイロハのイ（基礎の基礎）の問題

- セキュリティが内包する閉鎖性の問題

- 東京電力改善措置計画と独立検証委員会提言（再発防止策・改善策）、専門家評価委員会

2 ロシアのウクライナ侵略に伴う原子力施設への攻撃、占拠について

- 攻撃・占拠の目的
 - ・ エネルギーをコントロール下に

- ・施設そのものを人質に取り恐怖を与え、圧力として利用
- **戦闘に伴う施設の破壊・損傷**
 - ・戦闘による原子炉や付随施設の直接的な破壊の可能性
 - ・攻撃に伴う全電源喪失や冷却系統の損傷による、炉内の核燃料や使用済み核燃料の冷却の機能の喪失
- **占拠された原子力発電所は、誰が責任を持って管理するのか？（管理者不在の状況）**
 - ・管理されていない原子力発電所が存在することの問題
 - ・放射性物質等の盗取の問題
- **原子力発電所機能維持のための要員の問題**
 - ・運転員等職員の肉体的、精神的な健康維持が不可欠
 - ・占拠している軍隊の下での精神的疲労
- **現況では、核セキュリティの範囲外**
 - ・ジュネーブ条約追加議定書（議定書 I、II）
 - 原子力発電所等の「危険な力を内蔵する工作物及び施設」への攻撃を禁止
 - ・原発への攻撃は想定されてはいたが、まさか本当に起こるとは？占拠するとは？
 - 今回の攻撃・占拠は核保有国、常任理事国による蛮行であり、国際社会への背信、挑戦である
 - 新たなルールが必要 IAEA、国連の管理下にするなどの

3 原子力発電所の警備について

- **核セキュリティ、原子力施設の防護については IAEA の勧告文書に従い、各国が具体的に規定**
 - ・ IAEA において核セキュリティ・シリーズ文書（核セキュリティの基本文書、3 つの勧告文書、実施指針、技術指針）それぞれについて整備、検討が行われている。
 - ・とりわけ原子力施設の防護については、IAEA の勧告文書「核物質及び原子力施設の物理的防護に関する核セキュリティ勧告（INFCIRC/225/Rev. 5）」において規定し、実施指針、技術指針が発行されている
 - ・ INFCIRC/225/Rev. 5 における基本的な物理的防護機能 検知、遅延、対応
- **先進諸国における民間原子力発電所の平時の警備（核の平和利用）**
 - ・米国 武装警備員
 - ・英国 民間核施設保安隊（Civil Nuclear Constabulary）
 - ・フランス 国家憲兵隊（ジャンダルムニ）が警察権で警備
 - ・日本 非武装警備員＋警察の銃器対策部隊、海上保安庁

- 今回のロシアによる原子力施設の占拠を受けて見直し、強化について
 - ・ より強力な火器で守る場合の問題→ 施設に大きな損傷が出る可能性
 - ・ 我が国の現行法では緊急対処事態、武力攻撃事態においては自衛隊が警備

おわりに

- 民間分野におけるセキュリティクリアランス（信頼性確認制度）の必要性

- インテリジェンス機能の強化

(参考資料)

- 公共政策調査会 「東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催に伴うセキュリティに係る提言書」

http://www.cpp-japan.org/pdf/20190326_security.pdf

(映像資料)

- DVD 「世界のテロ情勢と対策」 警察協会ビデオライブラリー

<https://www.keisatukyokai.or.jp/pages/23/>

- 日本記者クラブ会見「組織犯罪処罰法改正案について」(2) 板橋 功

<https://www.jnpc.or.jp/archive/conferences/34842/report>

YouTube https://www.youtube.com/watch?v=2_WuvZkE13c

(参考文献)

- 拙稿「テロにどう立ち向かうかー日本のテロ対策を考える」『外交フォーラム』通巻第252号、都市出版、2006年3月
- 拙稿「テロリズムの変遷とネットワーク構造」、「大量破壊兵器テロへの対応」『テロ対策入門 一偏在する危機への対処法』亜紀書房、2006年7月
- 拙稿「テロリズムと日本」『自由と安全ー各国の理論と実務ー』尚学社、2009年7月
- 拙稿「対テロ戦争の終焉(上・中・下)」『治安フォーラム』第16巻第6号～8号、立花書房、2010年5～7月
- 拙稿「日本のテロ対策と今日的課題について」『社会の安全と法』立花書房、2013年6月
- 拙稿「原子力発電所事故と核背セキュリティ」『フラット化社会における自由と安全』尚学社、2014年9月
- 拙稿「危機管理総論」 「国際テロリズムの変遷と日本」『現代危機管理論』立花書房、2017年6月

(論文等一覧(CiNii))

<https://ci.nii.ac.jp/search?q=%E6%9D%BF%E6%A9%8B%E5%8A%9F&range=0&count=20&sortorder=1&type=0>